

目標達成計画

作成日: 平成29年 8月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	脱衣場と浴室の間のすりガラスドア、面会簿の設置場所、居室のドアの閉会について利用者の周知やプライバシー保護の観点から検討・工夫が必要である。	①脱衣場のすりガラスドアの工夫をする ②面会簿の設置場所を各居室に設置 ③居室のドアの開閉に気を付ける	①脱衣場のすりガラスは変更する。 ②面会簿の設置は、各居室に設置する。 ③居室の開閉は利用者本人の意思に任せる。出来る限り閉めるようにするが、開けたいという希望もあるので本人・家族との話し合いの上で対応することとする。	12ヶ月
2	26	利用者の身体状況に対して職員がより良い支援を行うためにも、介護計画書作成の元となるケアプランチェック表やモニタリングの検討見直しが必要である。	ケアプランチェック表の作成方法やモニタリングの記録の工夫	日常的なモニタリング、定期的なモニタリングの内容の理解と観察や記録からプランにつなげていくこととする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月